

## 参考資料4. 区民Webアンケート調査

### 1) 回収状況

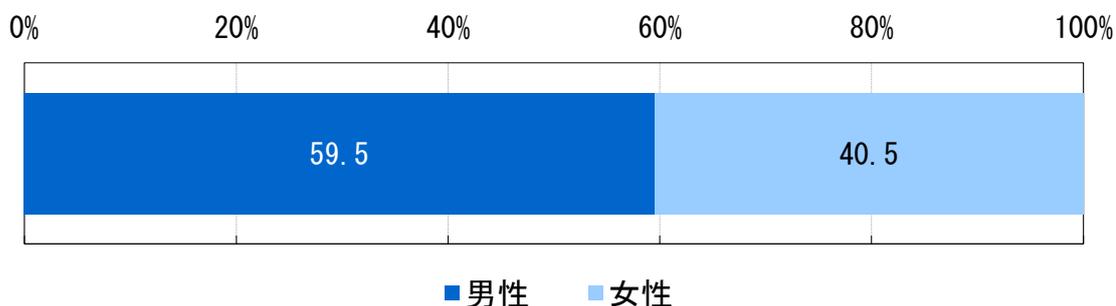
大田区に在住する消費者を対象に、大田区内の商業環境や購買行動の実態について、インターネットを活用して、アンケート調査を実施した。

#### 調査概要

案件名	大田区の商店街調査
調査票タイトル	【ポイント後日付与】お住まいの地域の商店街についてのアンケート
実施方法	インターネットリサーチ
調査期間	平成 26 年 12 月 16 日(火)～12 月 19 日(金)
回収サンプル数	1062

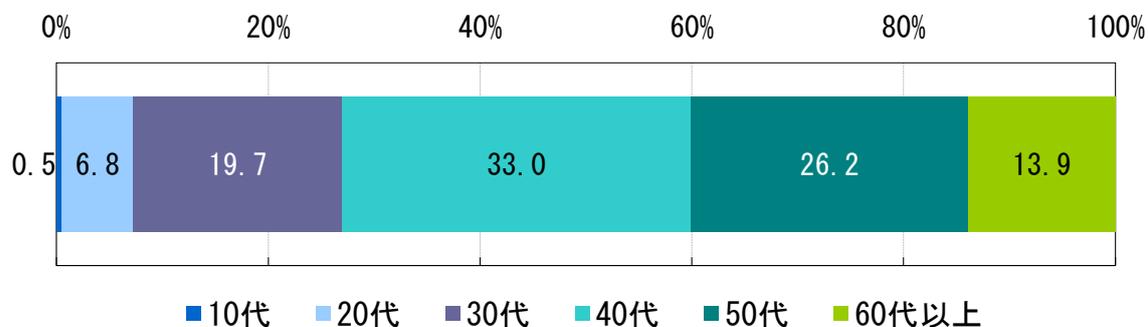
#### ■回答者の性別

男女比は3：2と、やや男性からの回答が多かった。



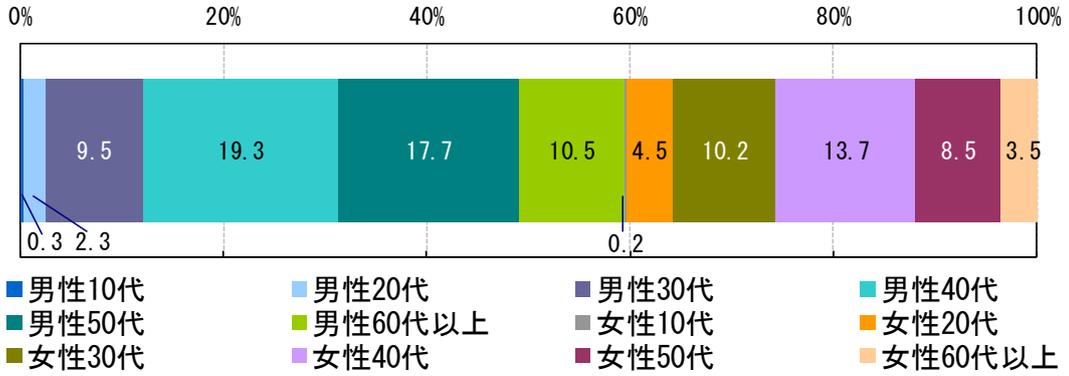
#### ■回答者の年代

40代からの回答が最も多く、次いで50代・30代と続いた。60代以上も14%と高い割合となった。



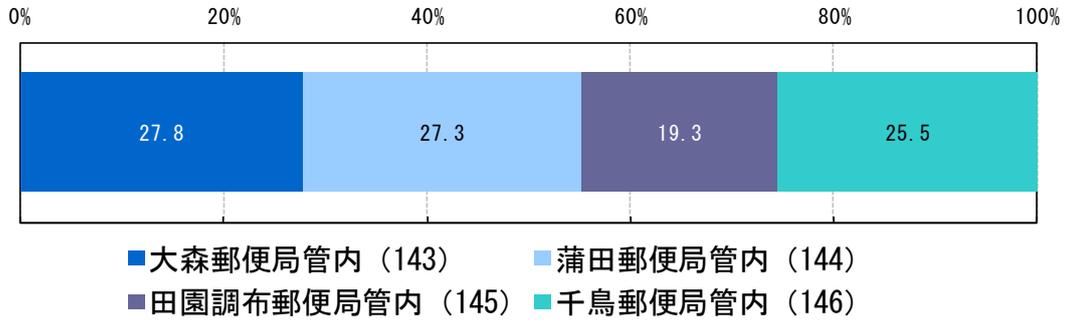
■回答者の性別・年代

40代男性の回答が最も多く、次いで50代男性・40代女性と続いた。



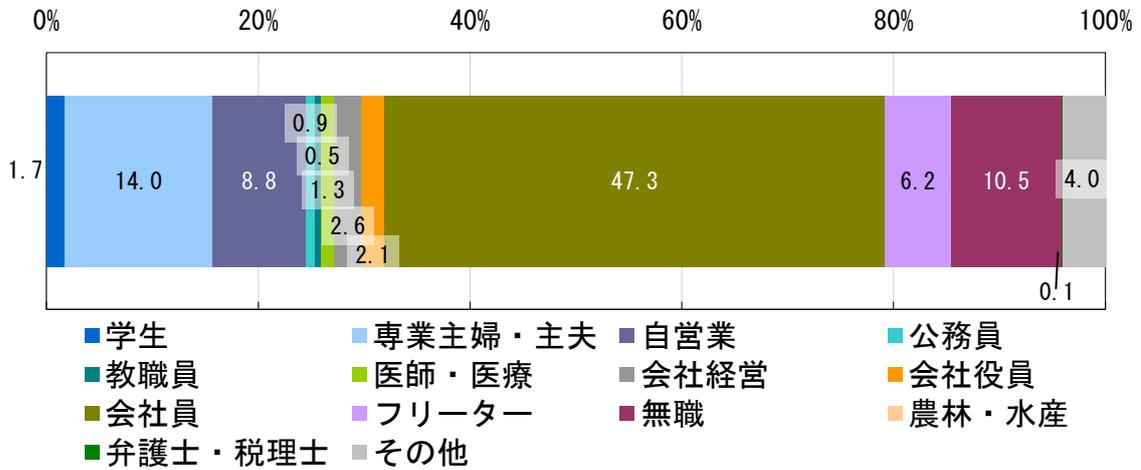
■回答者の大田区内の居住地

大田区内の居住地については、大森郵便局管内・蒲田郵便局管内・田園調布郵便局管内・千鳥郵便局管内がほぼ4等分される形となった。



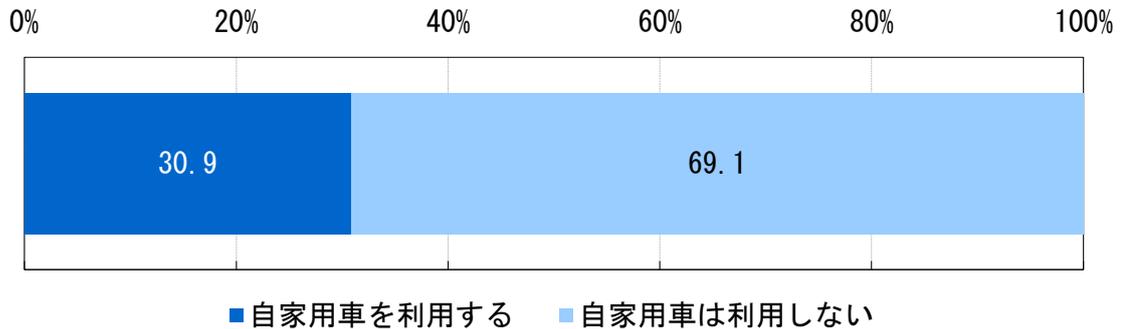
■回答者の職業

会社員が5割弱と最も多く、次いで専業主婦・主夫と続いた。



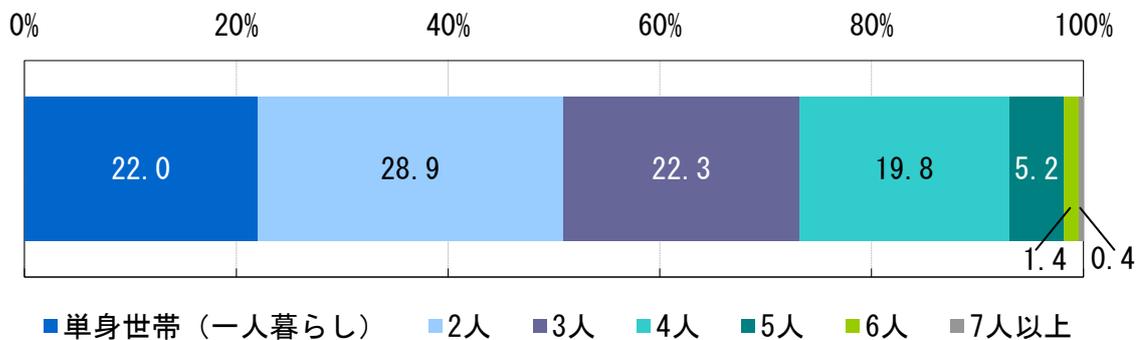
■買い物での自家用車の利用の有無

買い物に自家用車を利用する人は3割強と少なめだった。



■同居している家族数

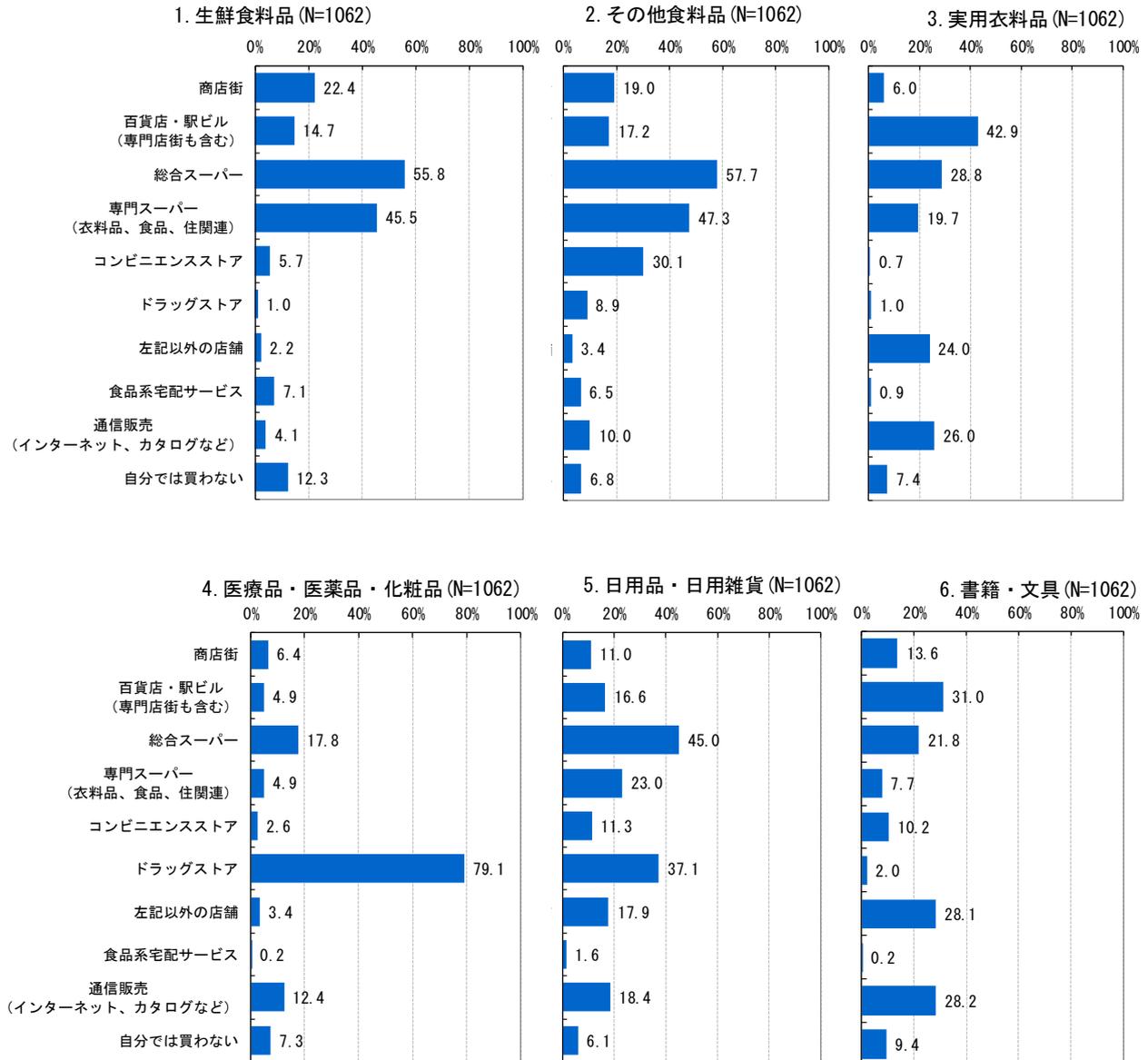
2人暮らしが3割弱と最も多く、次いで3人・1人・4人と続いた。



## 2) 調査結果

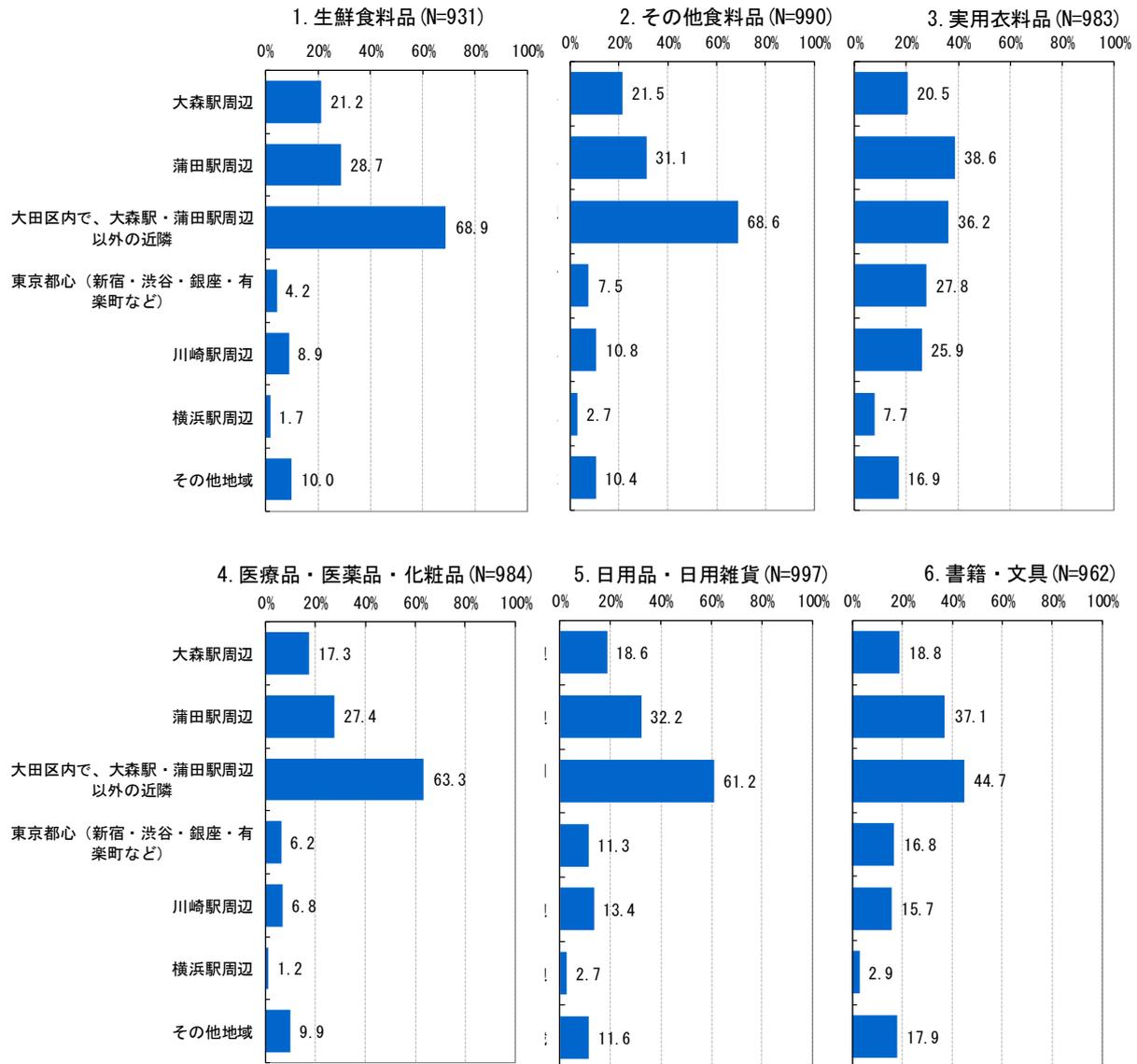
### ■商品の購入場所（日常的に購入する商品・業態別）

食品については総合スーパー、実用衣料品は百貨店・駅ビル、医療品・医薬品・化粧品はドラッグストアでの購買が圧倒的に多い。



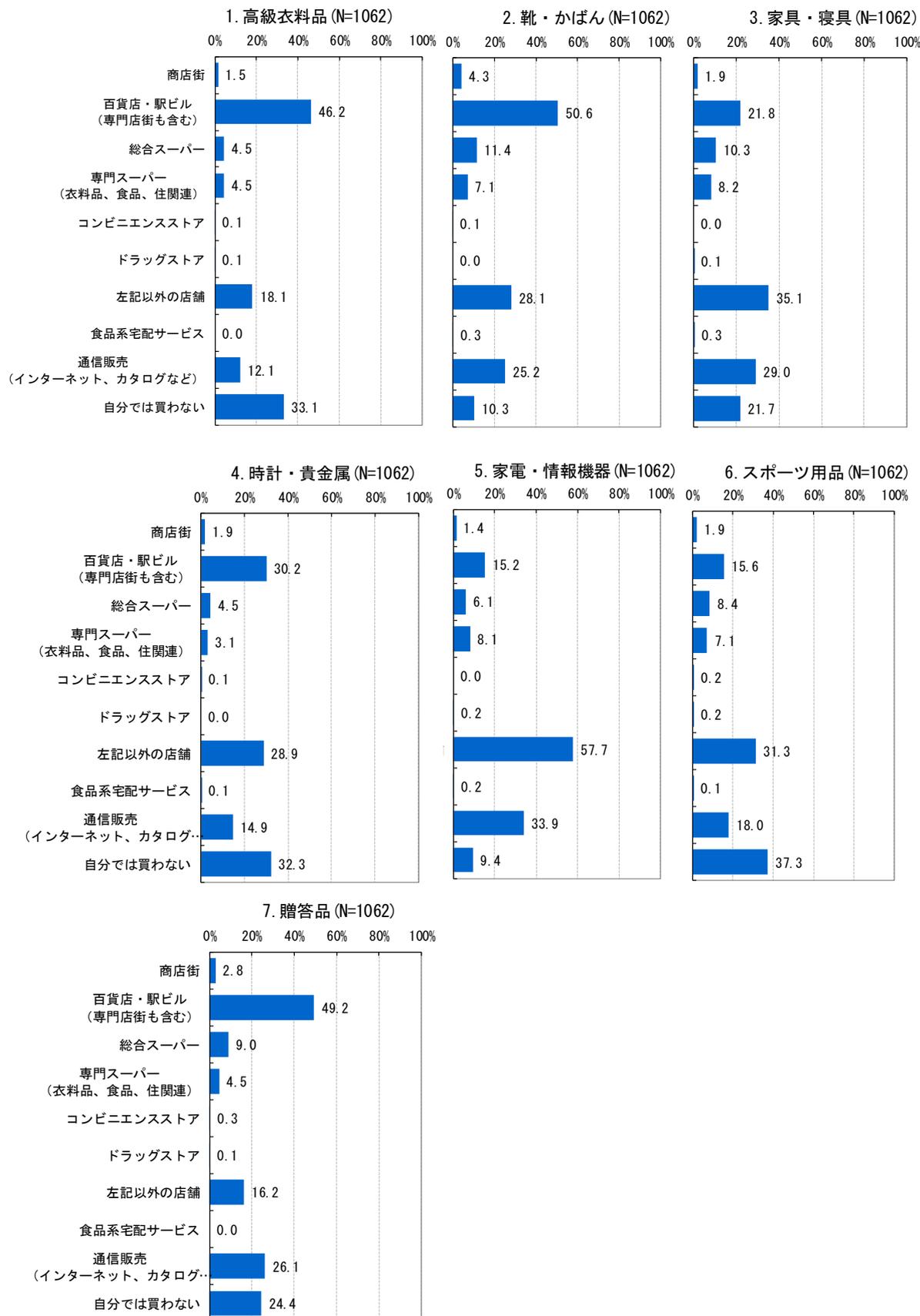
■商品の購入場所（日常的に購入する商品・地域別）

実用衣料品と書籍・文具については、大田区外での購買も多いが、それ以外は大半を大田区内で購買している。



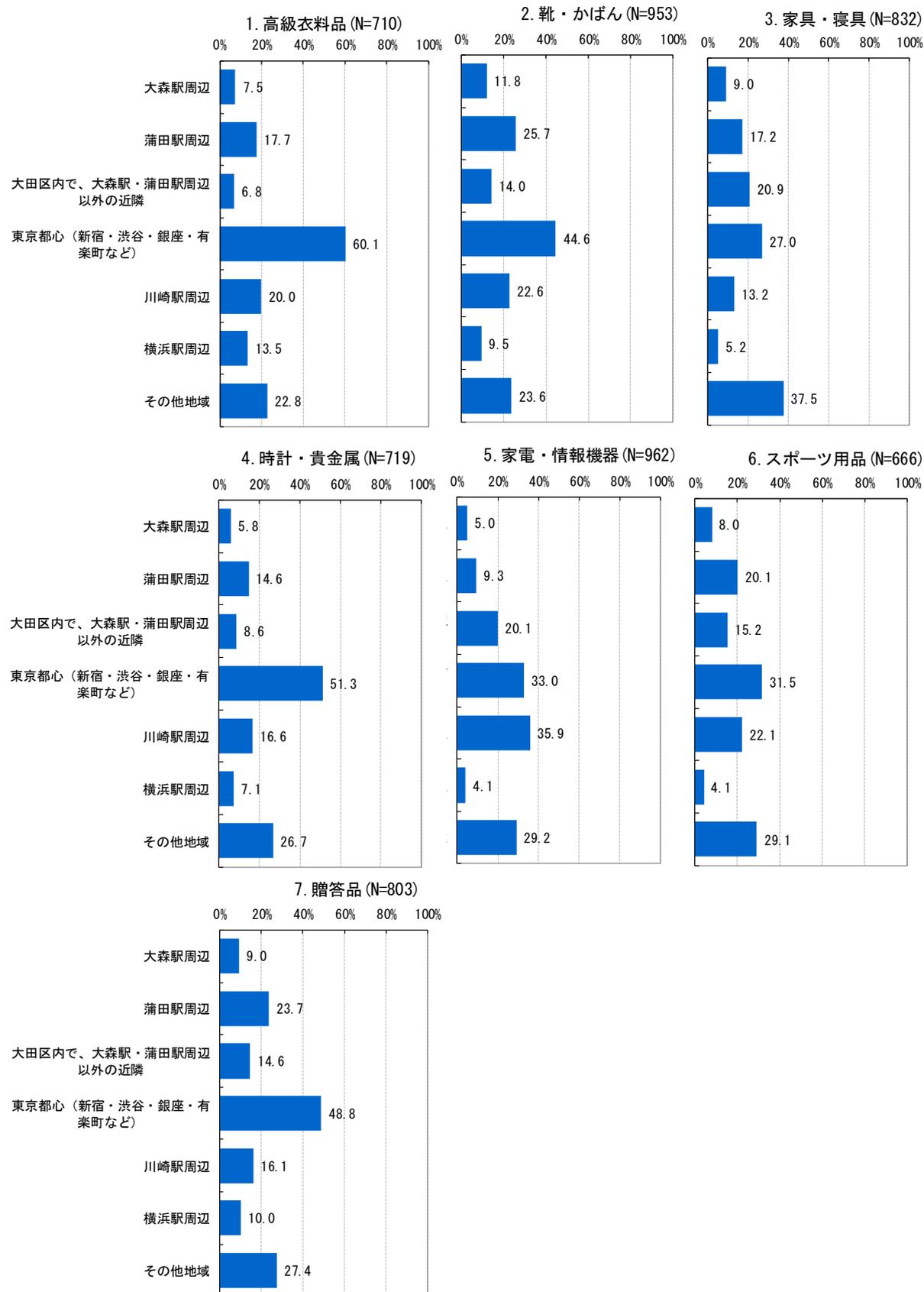
## ■商品の購入場所（非日常的に購入する商品・業態別）

非日常的に購入する商品は百貨店・駅ビルが多く、次いで商店街や百貨店・駅ビル以外の店舗（専門店）、通信販売が多い。



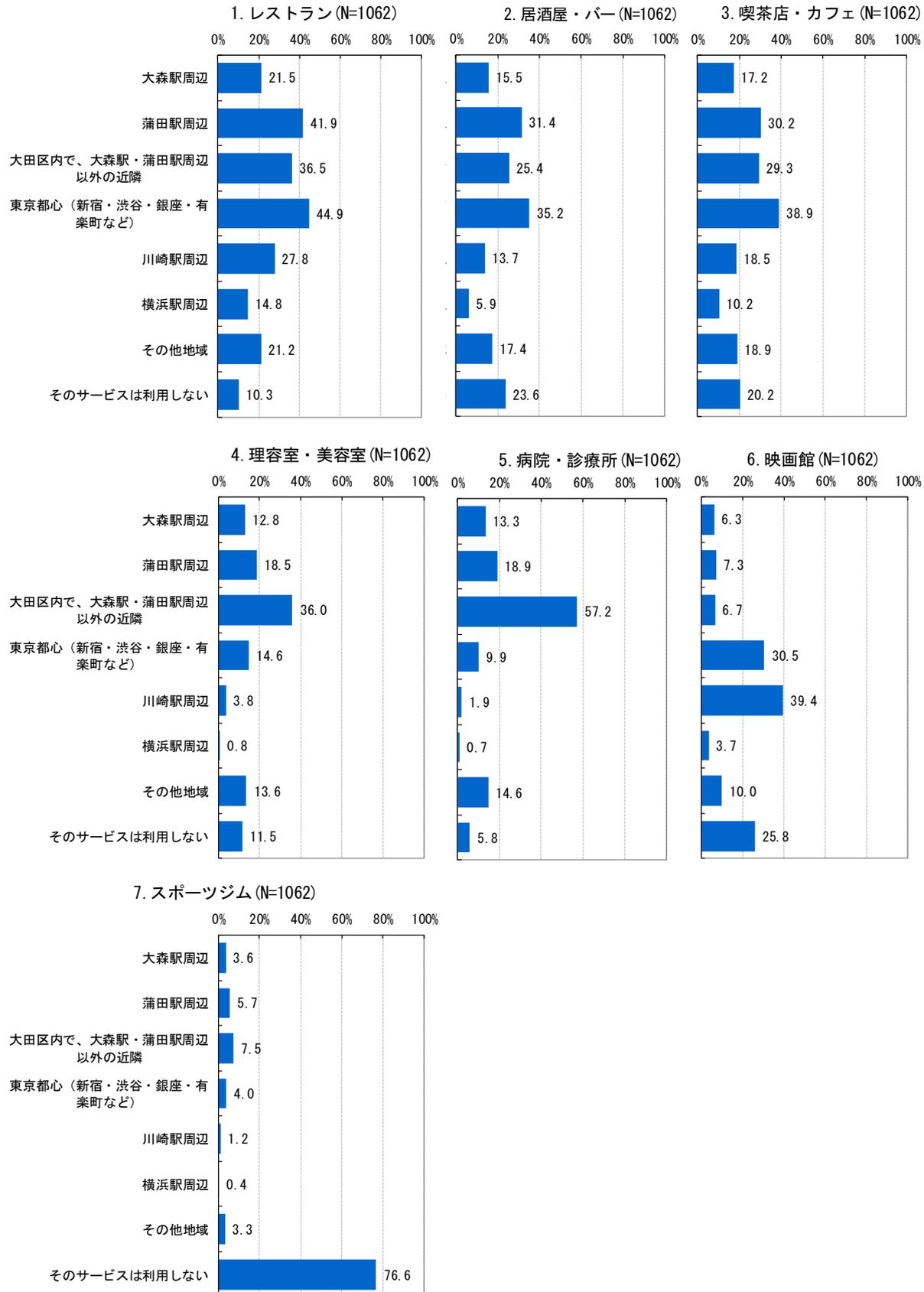
■商品の購入場所（非日常的に購入する商品・地域別）

非日常的に購入する商品は東京都心が多く、次いでその他地域となる。家電・情報機器は川崎駅周辺の割合も高い。



## ■サービスの利用場所（地域別）

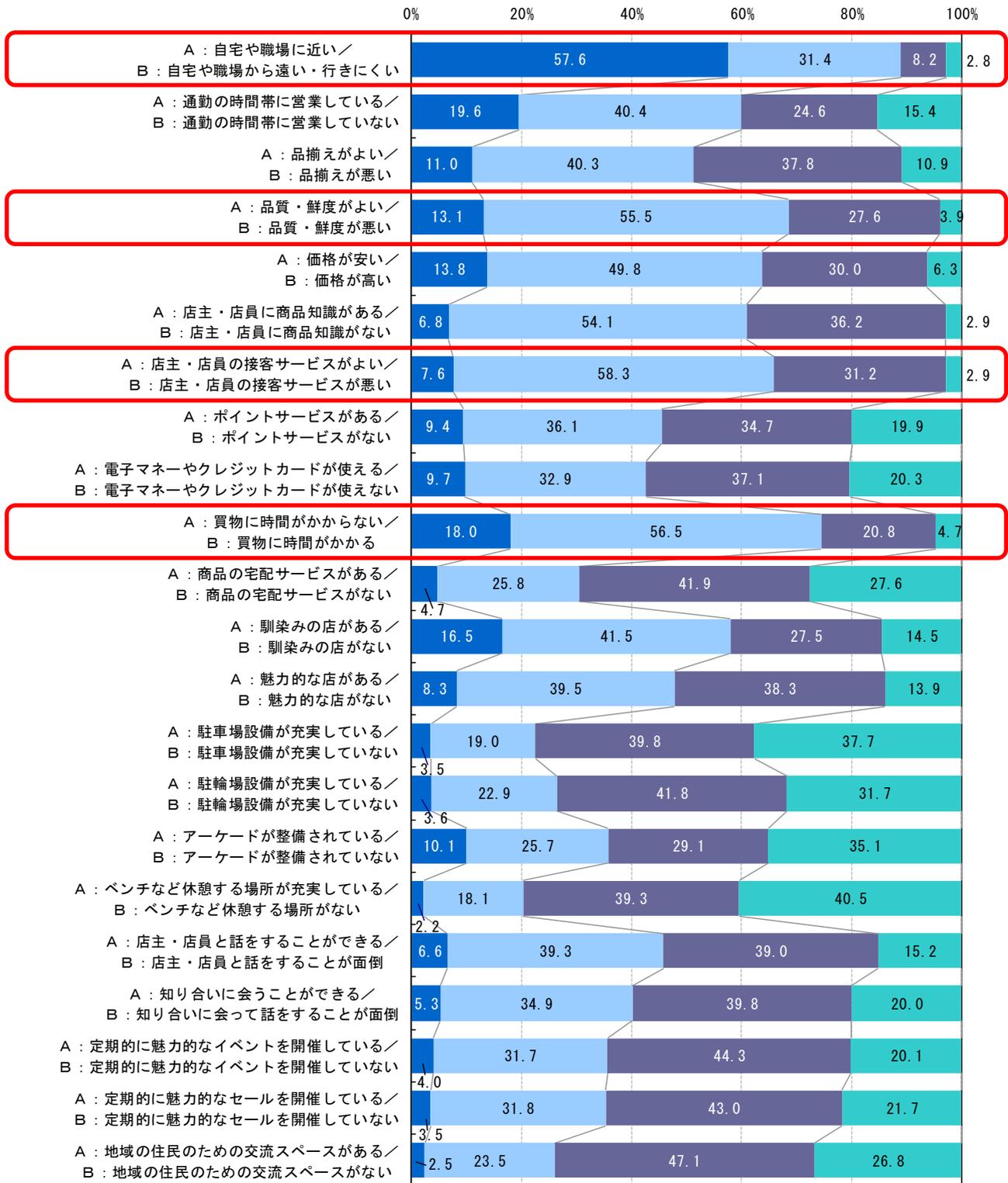
サービスの利用については、大田区内での利用も少なくないものの、他地域での利用割合も高い。特に映画館はほとんどが区外での利用となっている。



## ■大田区の商店街に対するあなたの考え

「自宅や職場に近い」が最も多いが、次いで「買物に時間がかからない」「品質・鮮度がよい」「店主・店員のサービスがよい」が高い割合となっている。

大田区内であなたがよく利用する、またはあなたのお住まいの近隣の商店街について、  
あなたのお考えに近い方をお知らせください (N=1062)

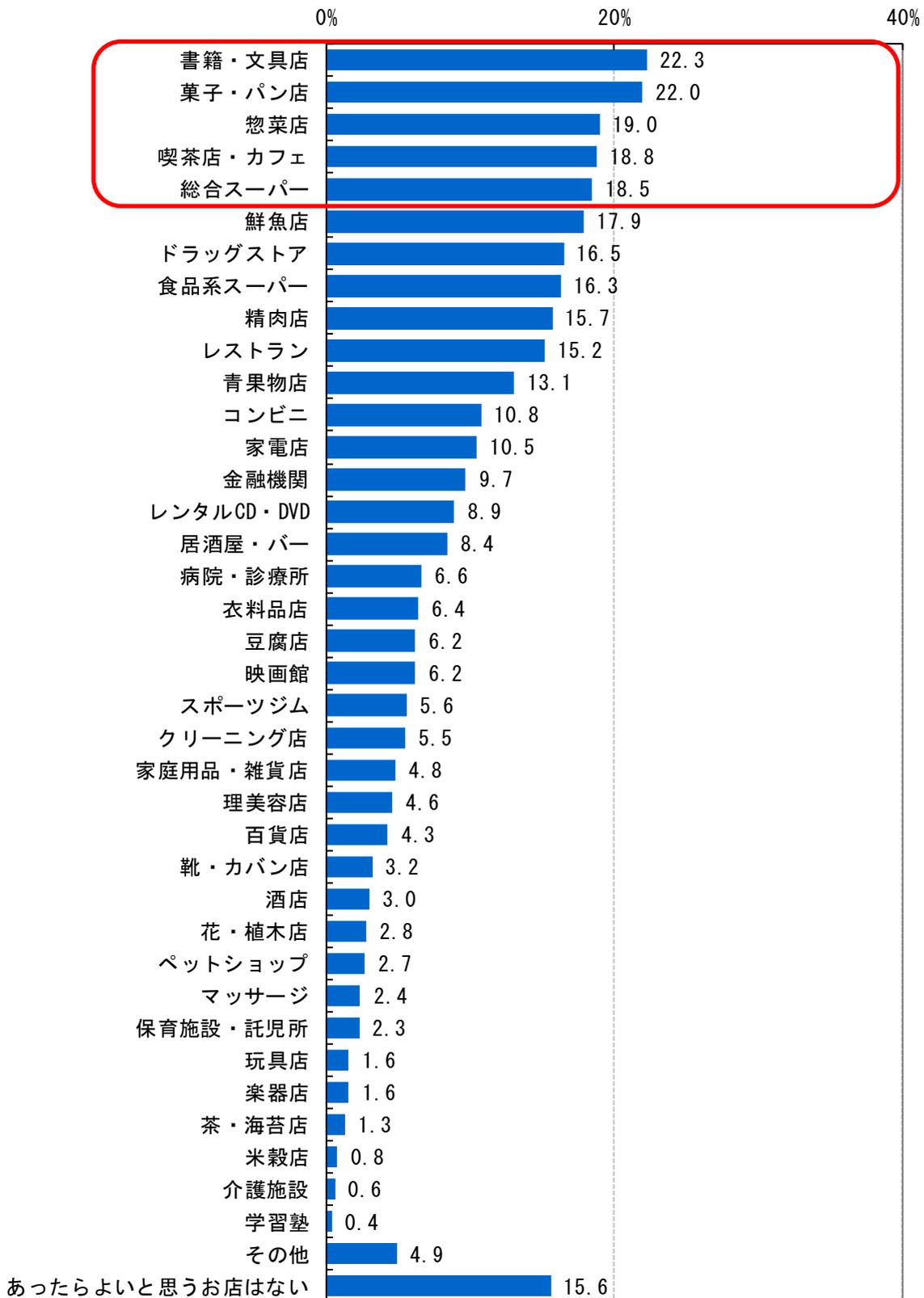


■ Aに近い ■ どちらかというともAに近い ■ どちらかというともBに近い ■ Bに近い

■近隣の商店街に立地を望む業種

書籍・文具店が最も多く、次いで菓子・パン店、惣菜店、喫茶店・カフェ、総合スーパーと続く。

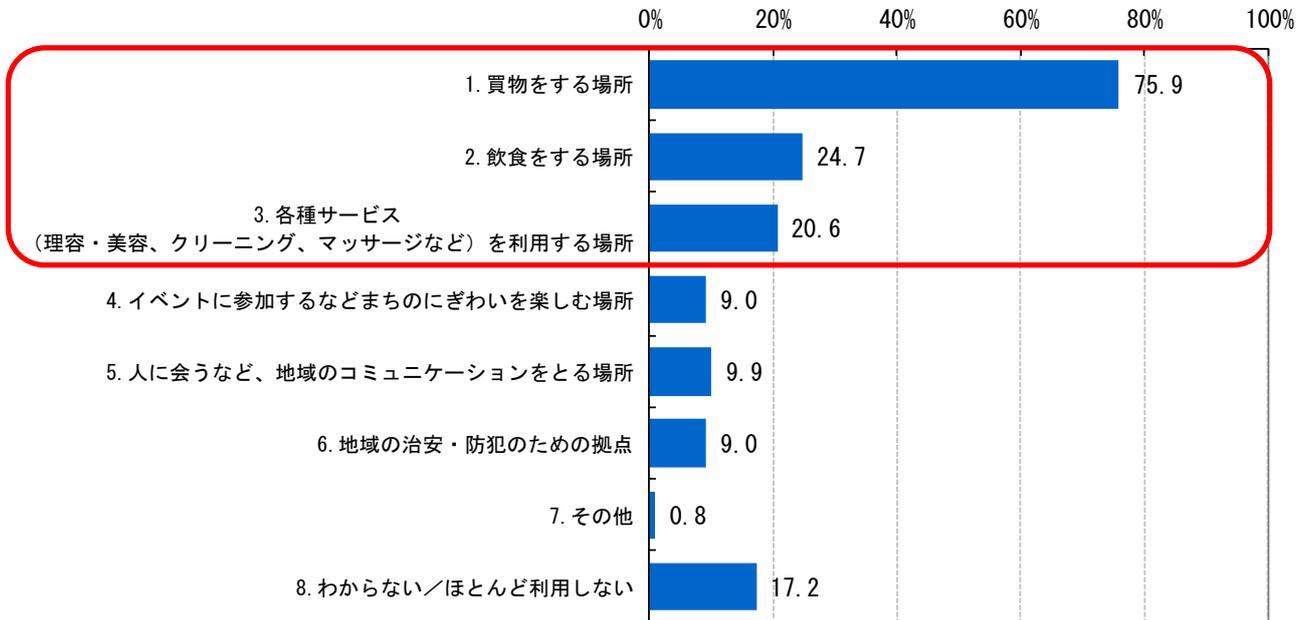
あなたのお住まいの近隣の商店街にあったらよいと思うお店 (N=1062)



■あなたにとって商店街はどのような場所か？

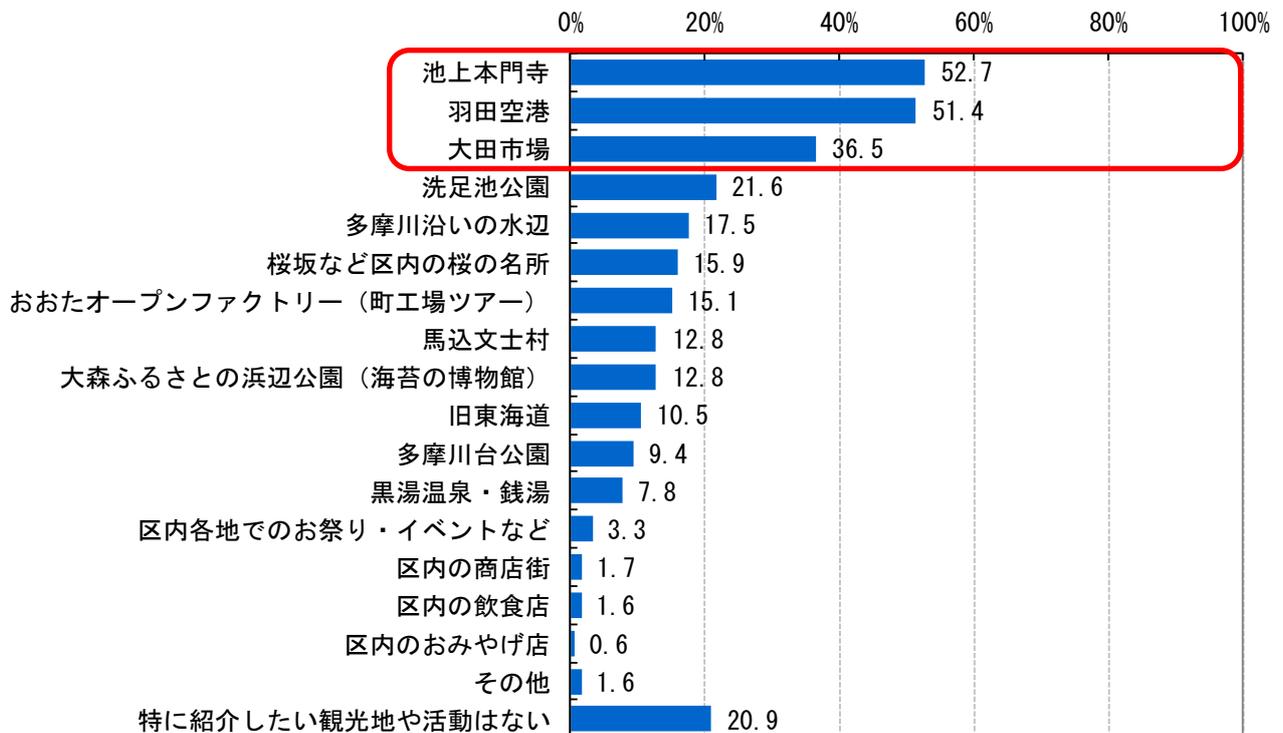
買い物をする場所が全体の4分の3と最も多い。次いで、飲食をする場所、各種サービスを利用する場所と続いている。

あなたにとって、商店街はどのような場所か？ (N=1062)



■海外や他県の旅行者に対して、大田区で紹介したい観光地・体験してもらいたい活動

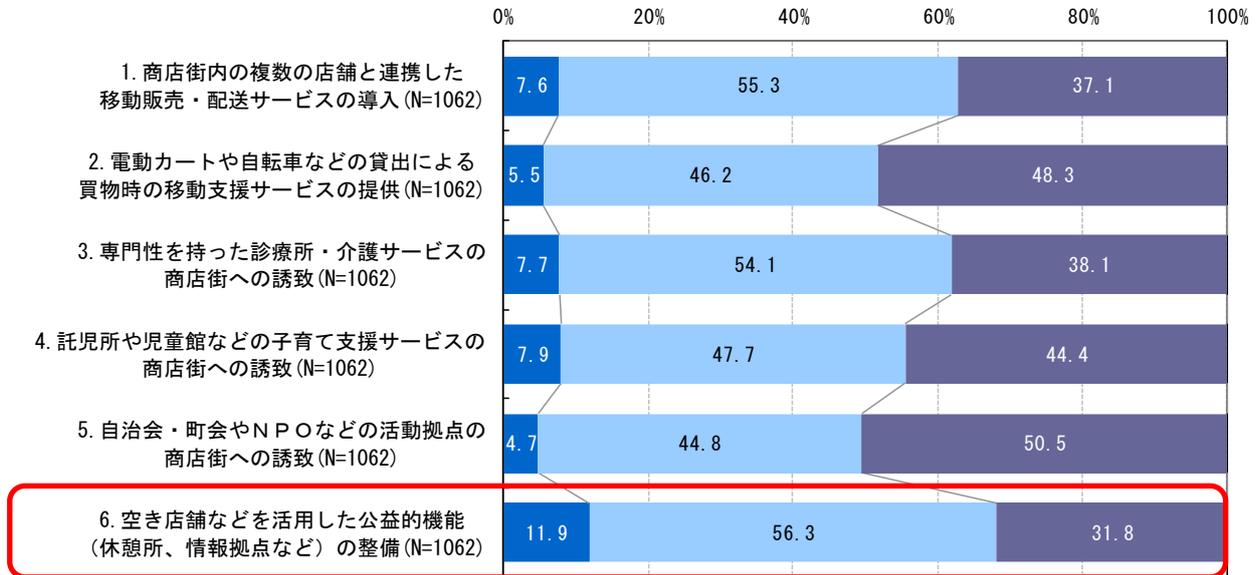
区内で紹介したい観光地については、池上本門寺が最も多く、次いで羽田空港・大田市場・洗足池公園・多摩川沿いの水辺と続いている。



## ■大田区の商店街のこれからの方向性

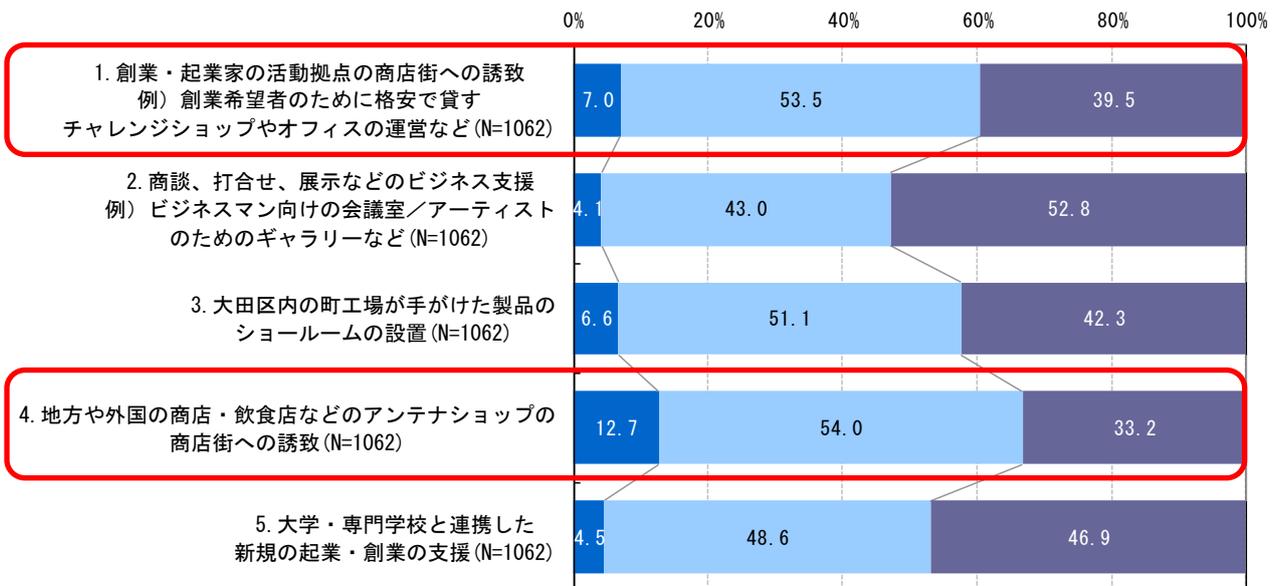
特に割合が高かったのは「空き店舗などを活用した公益的機能の整備」「地方や外国の商店・飲食店などのアンテナショップの商店街への誘致」だった。

### 方向性 1： 地域の生活者に寄り添うサービスや交流の場



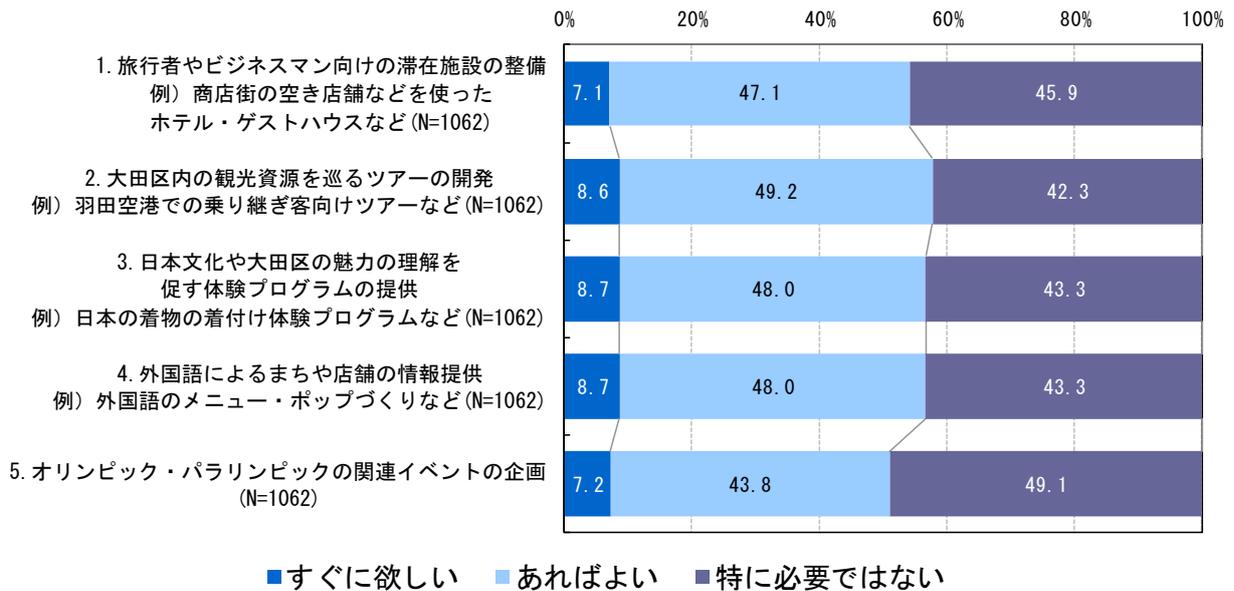
■すぐに欲しい ■あればよい ■特に必要ではない

### 方向性 2： 新しい産業や、新しい業種・業態が育まれる場



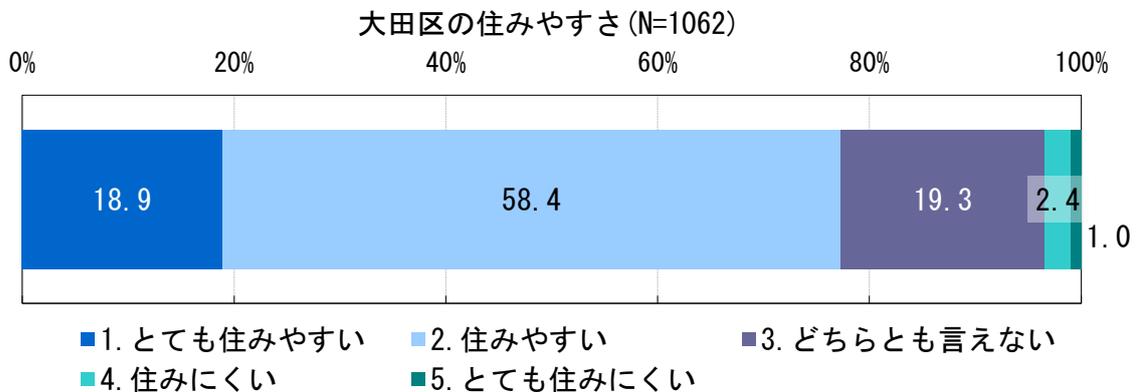
■すぐに欲しい ■あればよい ■特に必要ではない

方向性3： 羽田空港等を利用する海外旅行者等を集客し交流する場



■大田区の住みやすさ

大田区の住みやすさについては、約8割が「とても住みやすい」「住みやすい」と回答している。「住みにくい」「とても住みにくい」との回答は3%にとどまる。



## ■特徴的な傾向を示す属性タイプ

### ○女性 20 代

- ・買物行動の範囲が広く、東京都心の店舗・サービスの利用機会が多い
  - －レストランに関して、女性 20 代の東京都心の利用率が突出している。
  - －買物に関して、女性 20 代の東京都心の利用頻度が高い。

### ○女性 40 代・50 代

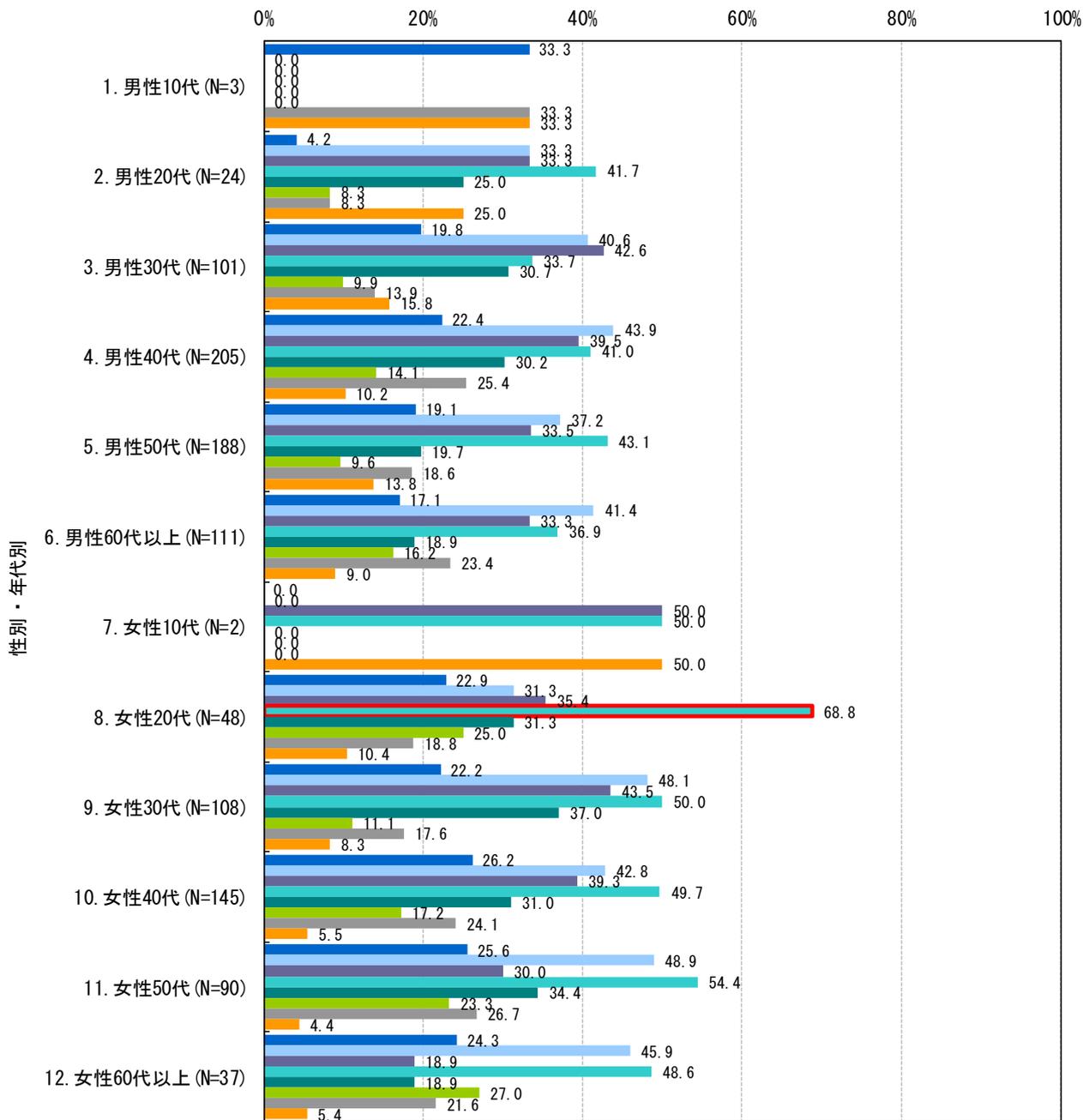
- ・地域志向が高く、交流スペース・カフェに対するニーズが高い。
- ・（地域に満足できる店舗・サービスがないため）現状では、東京都心のカフェなどの利用機会が多い。
  - －女性の 30 代・40 代、50 代・60 代以上のグループにおいて、「交流スペースがない」回答率が高く、交流スペースへのニーズが高い。
  - －利用場所として、区内の割合も一定程度高いものの、女性 20 代を筆頭に東京都心の割合が高い。

○20代女性は都心の店舗・商業集積を利用する傾向が高い（他のグループと比較して際立っている）

（サービスの利用場所：Q4）

レストランに関して、女性20代の東京都心の利用率が突出している。

【Q.4】：あなたは次にあげるサービスをどのような場所で利用していますか。  
（それぞれいくつでも） [MA\_MATRIX]・1. レストラン

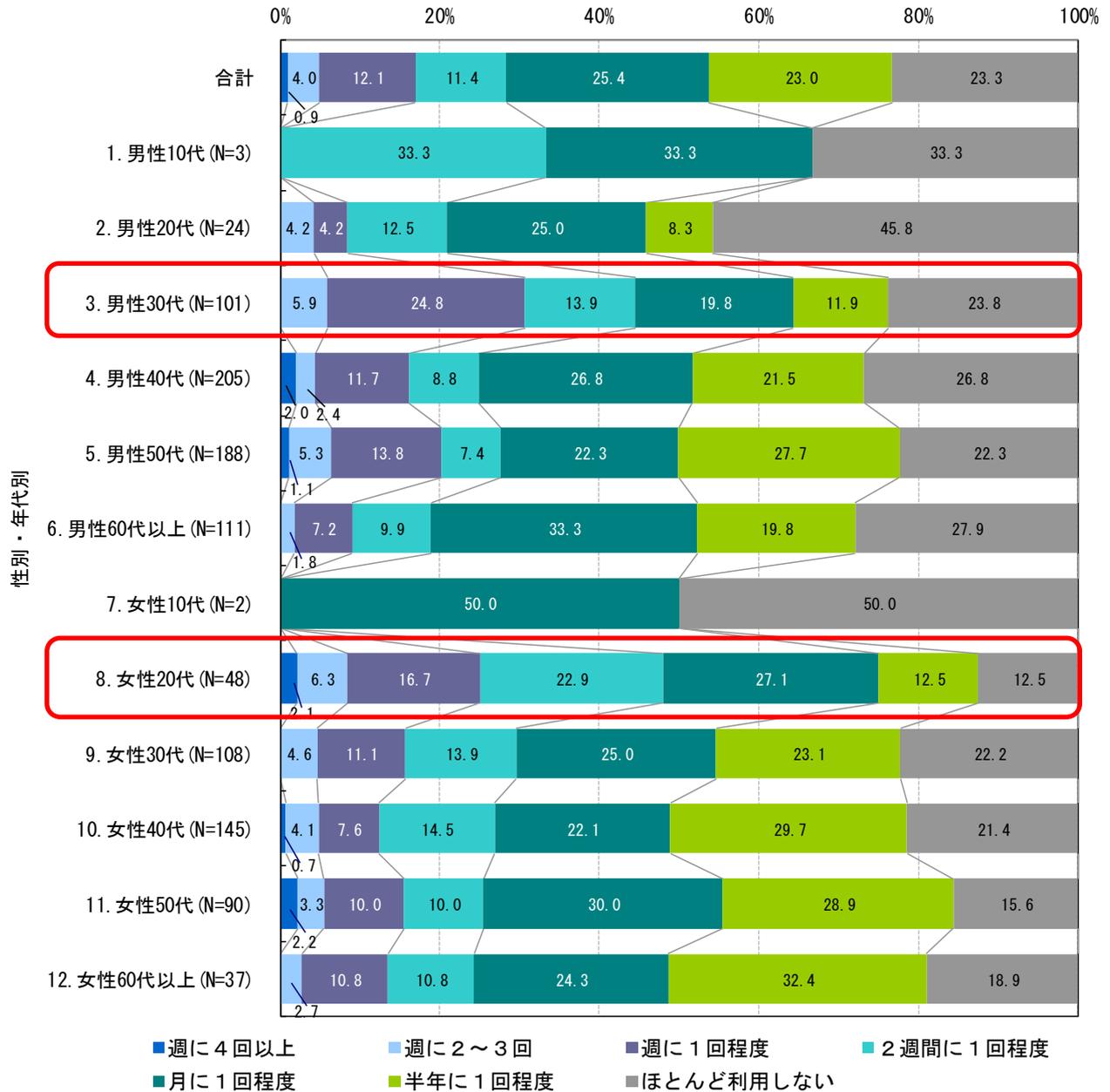


- 大森駅周辺
- 大田区内で、大森駅・蒲田駅周辺以外の近隣
- 川崎駅周辺
- その他地域
- 蒲田駅周辺
- 東京都心（新宿・渋谷・銀座・有楽町など）
- 横浜駅周辺
- そのサービスは利用しない

(東京都心への買物の利用頻度：Q5)

東京都心への買物利用について、男性30代・女性20代の頻度が高い。

【Q.5】：あなたは商品の購入、サービスの利用に関して、次にあげる場所をそれぞれのどのくらいの頻度で利用していますか。(それぞれひとつだけ) [SA\_MATRIX]・4. 東京都心(新宿・渋谷・銀座・有楽町など)

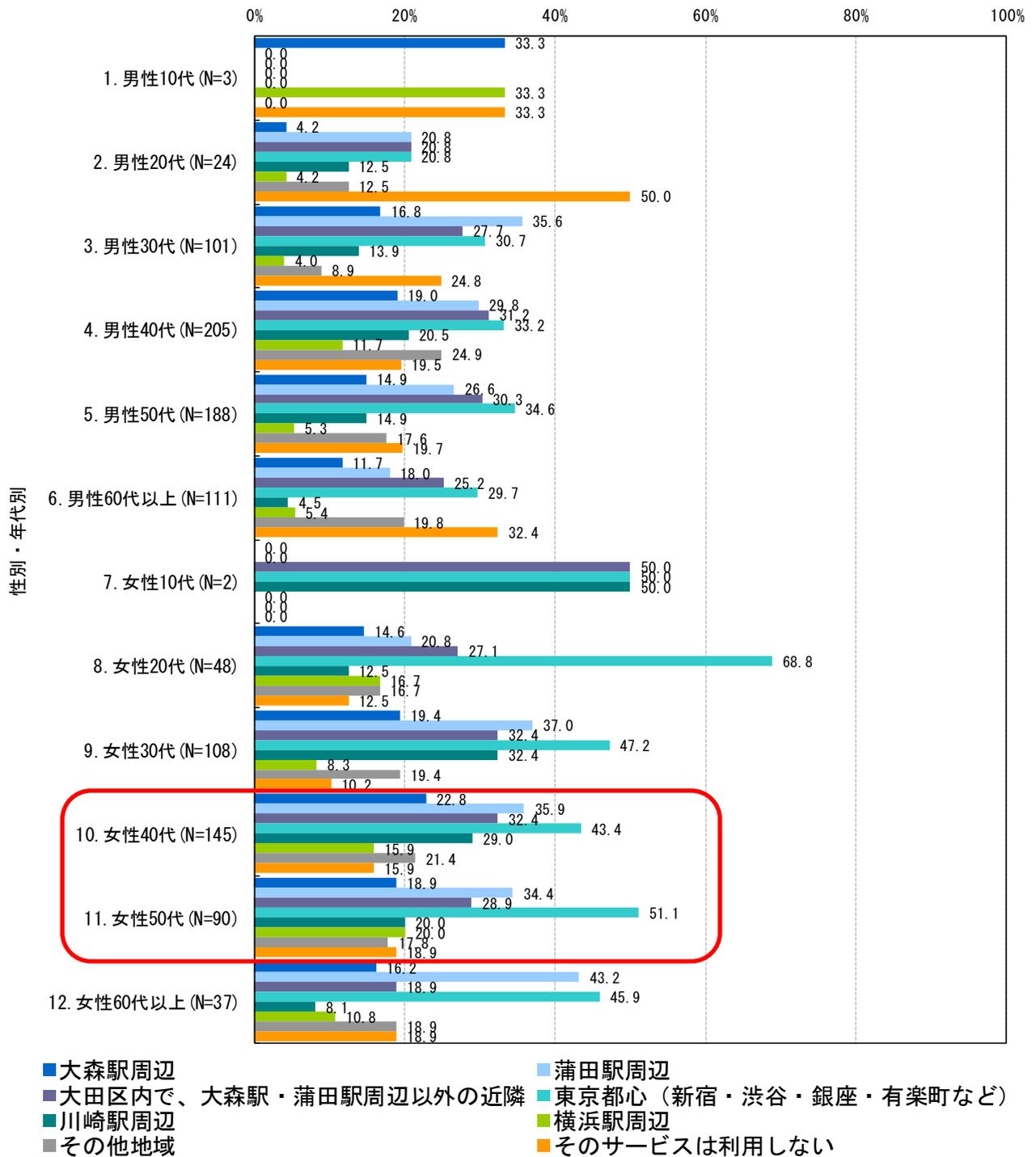


○40代女性・50代女性は、カフェ、地域の住民のための交流スペースに対するニーズが高い。

(カフェの利用場所：Q4)

男性と比較して、女性の方がカフェの利用機会が多い。利用場所として、区内の割合も一定程度高いものの、女性20代を筆頭に東京都心の割合が高い。

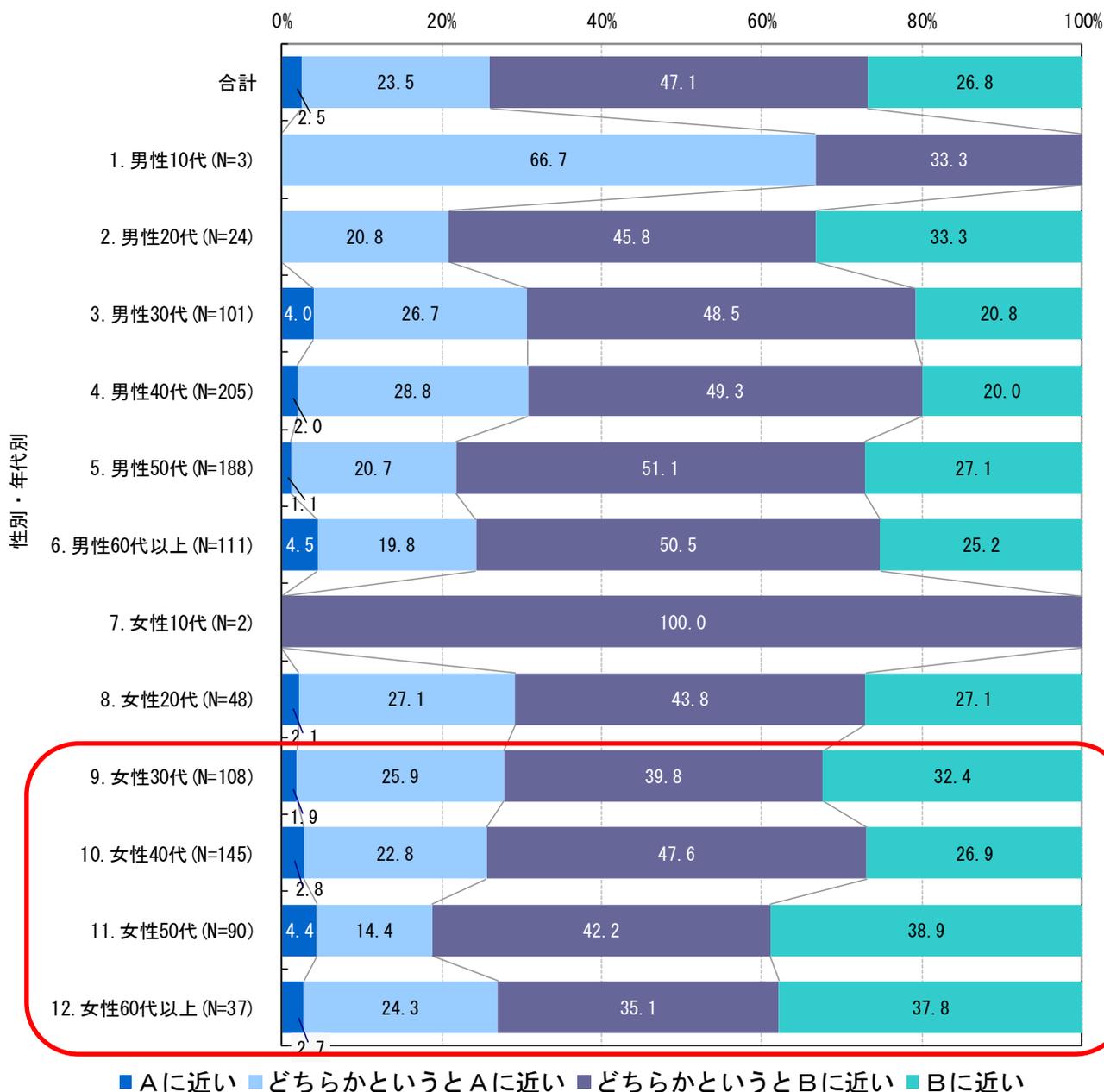
【Q.4】：あなたは次にあげるサービスをどのような場所で利用していますか。(それぞれいくつでも) [MA\_MATRIX]・3.喫茶店・カフェ



(地域の住民のための交流スペースへのニーズ：Q7)

女性の30代・40代、50代・60代以上のグループにおいて、「交流スペースがない」回答率が高く、交流スペースへのニーズが高いことがうかがえる。

【Q.7】：前問で回答された、大田区内であなたがよく利用する、またはあなたのお住まいの近隣の商店街について、あなたのお考えに近い方をお知らせください。(それぞれひとつだけ) [SA\_MATRIX]・22. A：地域の住民のための交流スペースがある/B：地域の住民のための交流スペースがない



(地域の住みやすさ：Q 1 1)

男性 20 代・女性 30 代・女性 40 代は地域の住みやすさに対する評価が高い。

【Q. 11】：大田区の住みやすさについて、あなたはどのようにお考えですか。(ひとつだけ) [SA]

